

国内外サプライヤの管理を上手くできるようにしたい

発注側が主導的且つより円滑に製品開発を行うために、国内外のサプライヤを管理するための仕組みを構築したい。技術的要件だけでなく、管理要件・法的要件を明確にし、サプライヤ選定から評価、受け入れまでを包含した仕組みを運営することで、QCDの向上を図りたい。



Business Cube & Partners

国内外のサプライヤを管理する仕組みを構築・運営する

サプライヤのプロセス能力を評価する

海外サプライヤとのコミュニケーションを円滑に行う

概要

- OEMからの要求に基づく Automotive SPICE 能力レベルの達成などを、改善計画の立案からパイロットプロジェクトへの導入サポートまでを、アジア地域における最も豊富な経験を保有している弊社のプロフェッショナルが、国内外においてワンストップでご支援しています。
- サプライヤの開発能力を図るための手法として Automotive SPICE のアセスメントモデルを活用する。

特徴

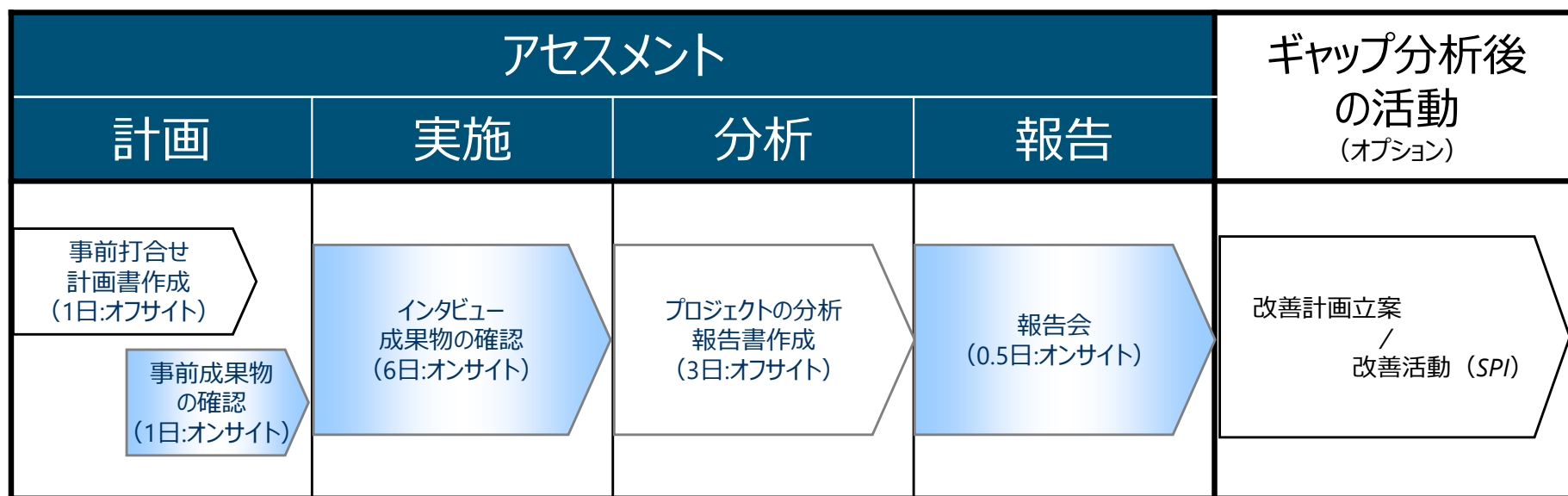
- OEM（特に海外OEM）の要求である Automotive SPICE アセスメントモデルに基づきアセスメントを行います。
- アセスメントの対象プロセス等については要望に応じ、柔軟に対応します。

◆ アセスメント実施時の流れ

アセスメント	計画	事前打合せ 計画書作成	<ul style="list-style-type: none"> □ アセスメントの計画 <ul style="list-style-type: none"> ■ 組織特性を整理し、対象プロジェクトを選定 ■ アセスメントの活動計画を立案
	実施	インタビュー 成果物の確認	<ul style="list-style-type: none"> □ 情報収集 <ul style="list-style-type: none"> ■ インタビューによる状況確認 <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトオーナー、プロジェクトリーダー、開発プロジェクトメンバー □ プロジェクトの成果物による状況確認
	分析	プロジェクトの分析 報告書作成	<ul style="list-style-type: none"> □ プロセスの分析 <ul style="list-style-type: none"> ■ 収集した情報の分析 ■ Automotive SPICEに基づき、プロジェクトの評定実施 ■ 報告書作成
	報告	報告会	<ul style="list-style-type: none"> □ 報告会 <ul style="list-style-type: none"> ■ 評定結果の報告 ■ 関係者との評定内容の共有 ■ 改善活動の動機付け
アセスメント後の活動 (オプション)		改善計画立案 /改善活動	<ul style="list-style-type: none"> □ 改善計画の立案 <ul style="list-style-type: none"> ■ 評定結果に基づく、改善施策の検討 ■ 改善活動の体制、タスク、スケジュール等の立案と合意 (改善活動へ)

標準的なスケジュール

- 対象プロセス：16プロセス（VDAが推奨するプロセス）
- 対象レベル：能力レベル3（VDAが推奨する能力レベル）



*VDA：ドイツ自動車工業会



Business Cube & Partners

お問合せは下記までお気軽にご連絡ください。

ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ株式会社
コンサルティング事業部

consulting@biz3.co.jp

<http://biz3.co.jp>